

レジメンと主な副作用の指導内容

☆治療スケジュール(Trastuzumab+Pertuzumab)

下記の治療を3週間毎に繰り返します

時間	お薬		お薬の作用
60分 ※1	パージェタ 生理食塩液	<i>【840mg/body】</i> mg 250 mL	抗腫瘍薬
90分 ※2	トラスツズマブ 生理食塩液	<i>【8mg/kg】</i> mg 250 mL	抗腫瘍薬

※1 : 2回目以降は *【420mg/body】* に減量し、30分に短縮します。

※2 : 2回目以降は *【6mg/kg】* に減量し、30分に短縮します。

☆飲み薬

お薬の名前	用法/用量	お薬の作用
ロキソプロフェンNa錠	パージェタ 投与時に1回1錠	解熱鎮痛

☆副作用

・注射時反応 (パージェタ、トラスツズマブ点滴中～)

点滴開始後に発熱、さむけ、発疹などの症状が現れることがあります。

また、吐き気や頭痛、倦怠感などが起こる場合もあります。

特に初回に多いと言われています。

予防のために、初回のみパージェタ投与時にロキソプロフェンナトリウム錠を服用します。

症状が現れた場合はすぐにお知らせください。

・心機能障害

適宜、心機能検査を行います。

動悸、息苦しさ、咳、むくみなどが現れた場合はすぐに連絡してください。

☆注意事項

※現れる副作用は個人差があります。

記載された副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。

※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。

※血液検査の結果や副作用の現れ具合によって

お薬が延期・減量・休薬・中止になる場合があります。